



ASAHI University News Letter

vol.120

March 2019

発行日／隔月1日

編集・発行／朝日大学 入試広報部

# 「2019年度事業計画」決まる



公認会計士試験合格祝賀会

2019年度朝日大学事業計画が、学校法人朝日大学理事会において決定されました。

「魅力ある大学、選ばれる大学」をめざし、宮田淳理事長のもと、

大友克之学長をはじめとする全教職員が一体となつての事業計画がスタートします。

## 「建学の精神」に基づき「魅力ある大学、選ばれる大学」をめざす

### 2019年度事業計画が決まる

2019年度の実業計画が、本年1月の理事会で決定されました。

建学の精神「国際未来社会を切り開く社会性と創造性、そして人類普遍の人間の知性に富む人間の育成」に基づき、次世代を担う若者の夢の実現に向け、教育の質の向上をはかり、社会の多様な変化に対応できる有為な人材の育成に全力で取り組むこととなります。朝日大学では次のとおり事業計画の基本方針を挙げています。

#### 1 優秀な学生の受け入れ

- 効果的な広報活動の活用等
- 高大接続改革に伴う入学選抜方法の充実
- 入学予定者への入学前教育の実施

#### 2 教育・研究活動の質の保証と向上

- ディプロマポリシー及びカリキュラムポリシーに基づく教育の質の保証と向上に資する活動
- 初年次教育の実施
- 教養教育の授業内容・方法等の改善及び充実
- 地方教育懇談会の実施
- 大学情報の発信
- IR推進本部による学生・教学等に関する情報収集・分析・公表、教育活動改善への活用
- 研究活動の推進
- 自己点検・評価の実施
- 明海大学、三重大学、名城大学との協定に基づく活動の実施
- 朝日大学発ベンチャー企業の設立の検討

#### 3 地域社会、ステークホルダー等への貢献

- 地域貢献（高等学校との連携、産業界・他大学・自治体との連携、知的財産の還元）
- 教育後援会・同窓会との連携強化
- 三医療機関による社会貢献

#### 4 国際化ビジョンに基づくグローバル化の推進

- 学生の国際化の推進
- 教職員の国際化の推進
- 地域の国際化の推進



2019年度の実業計画の基本方針を述べる  
宮田淳理事長

#### 5 学生支援対策

- 学修・課外活動支援
- 就職支援
- 学生生活支援
- 留学生支援

#### 6 社会人の学び直し支援

- 明海大学との連携による歯科医師に対する生涯教育の推進
- 社会人向け履修証明プログラムの提供
- 教育訓練講座（厚生労働省指定）の実施
- 高齢者向け学び直し支援プログラム（公開講座など）の実施
- 歯科衛生士学び直し支援プログラムの検討
- 看護師学び直し支援プログラムの検討

#### 7 施設・設備の充実

- 医科歯科医療センターの耐震診断及び耐震補強工事の実施
- 教育充実のための設備の整備
- 健康スポーツ科学科の施設・設備の充実
- 教職課程センターの施設・設備の整備
- 体育会の施設・設備の充実及び計画的な改修工事の実施
- 三医療機関の計画的な設備の整備
- 老朽化対策としての建物等施設設備の計画的な改修工事の実施
- 計画的な校地の取得

#### 8 法人運営の基盤強化

- 長期収支の見通しとバランスを考慮した確実な事業計画遂行のための予算編成
- 安全性・確実性を考慮した資産運用
- 三医療機関における地域医療の充実を図るための安定的な経営
- 科学研究費助成事業、受託研究費、研究費助成金等の外部資金獲得の推進
- 計画的なSD及び国内外研修による職員の育成、明海大学との教職員人事交流の検討
- 中期目標・中期計画（2021年度～2025年度）の検討

## 教職員の資質向上が不可欠



大友学長らが講師を務める

教育職及び事務職の役職者を対象としたSD研修会が開催され、大友克之学長、赤石健司常務理事らから「2019年度事業計画の概要」

と「本学の現状分析」について詳細に解説されました。

出席者たちは、建学の精神に基づき、より一層の大学改革の推進、組織力強化と教職員の資質向上をはかることが「魅力ある大学、選ばれる大学づくり」につながるものであるとの認識を深めました。

**SD [staff development]** 職員の意識改革、能力開発の実践的手法



## 新役職者決まる

今年3月の役職者の任期満了にともない、理事会において新役職者等が選任(再任、任期中の役職者を含む。)されました。

大友克之学長、森下伊三男副学長、倉知正和副学長、田村康夫副学長を中心とした執行部は全員が再任されました。



新たに学生部長に就任する都尾教授が挨拶

学長	大友 克之
副学長	森下伊三男
副学長、卒後臨床研修部長	倉知 正和
副学長、IR推進本部長	田村 康夫
学生部長	都尾 元宣
図書館長	平田 勇人
情報教育研究センター長、 大学院経営学研究科長	板谷 雄二
法学部長(兼法学研究科長)	大野 正博
副法学部長	杉島 正秋
法制研究所長	下條 芳明
経営学部長	小畠 信史
経営学科長	荒深 友良
ビジネス企画学科長	岩崎 大介
産業情報研究所長	矢守 恭子
マーケティング研究所長	中畑 千弘
保健医療学部長	小島 孝雄
看護学科長	須賀 京子
健康スポーツ科学科長	竹島 伸生
歯学部長(兼歯学研究科長)	江尻 貞一
副歯学部長	近藤 信夫
教務部長	玉置 幸道
研究支援部長、口腔科学共同研究所長	裕 哲崇
朝日大学病院長	大橋 宏重
医科歯科医療センター長、 包括支援歯科医療部長	藤原 周
教職課程センター長	服部 哲明
留学生別科長	横山 博信
健康管理センター長	塚原 隆司
歯科衛生士専門学校長	磯崎 篤則

## 高校野球を語る

### 朝日大学公開講座

朝日大学公開講座がぎふ清流文化プラザにおいて開催され、約500名の受講者を迎えた会場は、球場さながらの野球応援に包まれました。

### 高校野球を語る

今回は、「高校野球を語る～第100回大会を記念して～」をテーマに、昨夏の第100回大会を振り返り、岐阜にゆかりの名選手、指導者をお迎えして“野



岐阜にゆかりの名選手、指導者がパネルディスカッション“球王国”岐阜の名勝負、名場面を振り返りながら、未来へと続くスポーツ振興について講演とパネルディスカッションが行われました。

### 講演

「高校野球100年の軌跡」 日本高等学校野球連盟理事・元事務局長  
田名部 和裕 氏

「野球から学ぶ人生」 星稜高等学校野球部名誉監督  
山下 智茂 氏

### パネルディスカッション

	講演の講師	田名部 和裕 氏／山下 智茂 氏
パネラー	住友金属野球団元投手・元監督	清沢 忠彦 氏
	体育会硬式野球部監督、教職課程センター	藤田 明宏 講師
モデレーター	日本高等学校野球連盟議員 体育会硬式野球部部長、教職課程センター	小川 信幸 教授
特別ゲスト	元岐阜県教育長、元岐阜県立岐阜高等学校野球部部長 岐阜県芸術文化会議名誉顧問	吉田 豊 氏
サプライズゲスト	トヨタ自動車野球部元監督	桑原 大輔 氏
ビデオメッセージ	元中日ドラゴンズ、野球解説者	和田 一浩 氏

## 創立48周年記念植樹

朝日大学では、本年1月19日(土)で創立48周年を迎えました。これを記念して、穂積キャンパス内のAUクラブハウス(剣道場)東側にて「記念植樹」が行われました。

大友克之学長の挨拶の後、出席した教職員の手により本学が一層たくましく発展・成長することを祈り、記念樹の「クロガネモチ」が植樹されました。



本学のさらなる発展・成長を願い、記念植樹を行った

## 「大会長賞」を受賞

大学院歯学研究科(小児歯科学)梶本京子先生は、「第33回老化促進モデルマウス学会学術大会」(静岡県立大学草薙キャンパス)における研究発表が高く評価され、「大会長賞」を受賞されました。

今回の受賞は、老化促進モデルマウスを用い、妊娠期におけるストレス負荷中の積極的な咀嚼(チューイング)が、仔マウスのストレス性骨粗鬆症の抑制の可能性を明らかにしたことが評価されたものです。



受賞された梶本先生(右)と飯沼光生教授(歯学部)

## 大学間の連携を深める

三重大と朝日大学は、2010年2月に共同研究や人材交流などを通じて教育研究水準の向上や地域社会への貢献を目的とし包括的連携に関する協定を締結、相互の連携協力を進めてきました。

本大学穂積キャンパスで開催された第8回連携協議会では、岐阜大学林正子副学長(多様性人材活力推進担当)を講師にお招きし合同FD・SD研修会が開催され、「男女共同参画推進のための組織づくりー岐阜大学の取り組み紹介」の演題のもと講演をいただきました。

その後の連携協議会では、三重大学駒田美弘学長および本大学森下伊三男副学長からのあいさつの後、両大学における特色ある取り組みの紹介、連携実績の報告が行われ、引き続き今後の連携計画(①公開講座・シンポジウム等の紹介、②研究者・学生交流、③災害対策訓練)についての協議が行われました。



第8回連携協議会が開催される



林岐阜大学副学長から講演をいただく

## いちい信用金庫との産学連携

朝日大学といちい信用金庫(愛知県一宮市)が、一宮市およびその近隣地域における産学連携活動を円滑に進めるため、「朝日大学といちい信用金庫との産学連携に関する協定」を穂積キャンパス1号館理事長室で締結調印しました。調印式で、大友克之学長は「愛知県内での産学連携に期待したい」と、また、同金庫の栗野秀樹理事長は「相互の知見を活かし地域社会の活性化に努力していきたい」と語りました。

### 地域の活性化に向け連携

調印式終了後には、連携協議会が開催され、「地域経済および企業経営に関する調査、研究」、「地域産業および学術文化の振興にかかる助言、指導および協働」、「地域企業へのインターンシップの促進」、「金融教育に関する共同研究およびその実施」について種々意見交換が行われました。



産学連携協定を締結する栗野理事長(左)と大友学長

## ハラスメント防止研修会を開催

穂積キャンパス1号館大講義室でハラスメント防止委員会が主催する「ハラスメント防止研修会」が開催され、約150名の教職員が参加しました。

研修会では、人権擁護委員会、法教育委員会、刑事拘禁委員会などに所属する岐阜合同法律事務所所属の弁護士山内沙絵子先生をお迎えし、「職場におけるハラスメントの防止について〜パワー・ハラスメント、アカデミック・ハラスメントを中心に〜」をテーマに研修が進められました。

### 職場におけるハラスメントの防止

山内先生から、「職場におけるハラスメントの防止の必要性、パワー・ハラスメントやアカデミック・ハラスメントの判断基準、ハラスメントと認定された場合の法的責任」など裁判例を交えながら解説をいただきました。参加者は、大学が負う安全配慮義務について熱心にメモを取り受講しました。



山内弁護士がハラスメントについて解説



## 男女共同参画を学ぶ

本学は地元瑞穂市と「男女共同参画・女性の活躍に関する連携に関する覚書」を締結し、我が国が進める「男女共同参画社会」を推進するための教育を行うことで、



野田聖子衆議院議員が「男女共同参画学」で講演

「男女共同参画学」の授業を開講しています。同授業は、各界において特に活躍している女性役職者を講師にお招きし、女子学生に対する仕事への動機づけ、男子学生に対する啓発を目的とし開講。教職員や県内の男女共同参画社会推進担当者らが学生とともに受講しています。

### 未来を、つかめ。多様なみんなが活躍する時代に

穂積キャンパス6号館大講義室では、前総務大臣・女性活躍担当大臣の野田聖子衆議院議員から「未来を、つかめ。多様なみんなが活躍する時代に」をテーマに、これからは自分とは違う者を知り、多様な人材が活躍する社会をめざすことの重要性について講演をいただきました。

また、岐阜大学副学長で近代文学の研究者林正子教授を講師にお招きした授業では「近代日本における女性解放の先駆者－岸田俊子の人生と文学－」をテーマに、明治初期に若くして男女同権を唱え、女権拡張に尽力した岸田俊子の生涯について、彼女の人生に影響を与えた出来事や作品などの解説をまじえ講演をいただきました。

## 日商簿記検定直前対策講座



高校生が真剣な表情で直前対策講座に取り組む

穂積キャンパス5号館講義室で「日商簿記検定2級 直前対策講座」が開講され岐阜県内の商業科目を学ぶ7校の生徒約200名が参加しました。

同講座は、岐阜県の簿記会計教育の連携指定校7校からの要請により、商業科で学ぶ高校生が会計を武器に自身の可能性を広げ、将来、地域社会に役立つ人材として育っていくことを期待し毎年開講されています。

生徒らは合格をめざし、会計研究部の小島一富士監督ほか講師の一言一句を逃すまいと真剣な姿勢で取り組んでいました。

### 公認会計士試験合格者を多数輩出

昨年末の「公認会計士試験(論文式試験)」合格者(12名)に引き続き、会計研究部所属の学生3名(経営学部)がみごと「平成31年公認会計士試験 第1回短答式試験」に現役合格しました。

本学では、公認会計士をはじめとする高度な会計資格に挑戦し合格できるよう、岐阜県高等学校商業校長会と連携をはかり2012年度から充実した会計教育を行っております。

## ヒットメーカーに学ぶ!

穂積キャンパス6号館講義室において、マーケティング研究所と岐阜県内の商業高校などで組織される岐阜県商業教育研究会との共催により「第14回ヒットメーカーに学ぶ商品開発塾」が開催されました。

### リアル・マドリッド流ビジネス

元リアル・マドリッド C.Fニューメディアビジネスコミュニティマネージャーで、(株)Hiro Sakai代表取締役の酒井浩之氏を講師にお迎えした開発塾では、



酒井氏がスポーツビジネスの最前線を語る

「リアル・マドリッド流スポーツビジネスとは? 〜スポンサーで儲ける?これがヨーロッパの最前線!〜」をテーマに、リアル・マドリッドは実際どのようにビジネスを行っているのか、世界展開するお金はどうやって生み出したのか、東京五輪を控えた日本でのスポーツビジネスの可能性はなどの解説を踏まえつつ、ヨーロッパのスポーツビジネスの最前線を語っていただきました。

## 就職活動本格スタート

法学部・経営学部3年生の就職活動がいよいよ本格的に始まりました。

本学では、就職支援の一環として就職活動を直前に控えた学生(3年生)を対象に、大垣フォーラムホテルにおいて「企業と大学による面接合宿」を実施しました。

個性を大切にする企業様の指導を受けながら、2日間で面接5ラウンド、グループワーク1回を経験。就職戦線を目前に控え、それぞれ指摘された事項の反省を踏まえながら積極的に面接に臨み、本番への手応えを感じとっていました。

### 積極的に自己アピール

また、岐阜都ホテル(岐阜市)では「朝日大学就職セミナー」が開催されました。

セミナーは、本学学生の採用実績が豊富な東海地区を中心とした企業を招いて行う本学独自の就職説明会で、毎年学生たちが自分を積極的に企業へ売り込む場となっています。参加企業は190社を超え、約250名のリクルート姿の学生が企業ブースに足を運び、採用担当者と面談しました。



人事担当者による「模擬面接」

企業担当者からは、参加学生の意欲・熱意の高さに評価が集まり、入学時から取り組んできた就職活動に対する備えの成果が大いに感じられた「就職セミナー」となりました。



## 創立50周年に向け

### 2021年新たな歴史を刻む

2021年朝日大学は、創立50周年を迎えることとなります。

創立周年事業において、在学生、卒業生、ご家族、地域の方々、教職員の皆様から思い出の写真を募集させていただきましたこととなりました。

お手元に思い出の写真などがございましたら、ぜひご連絡ください。皆様からのご連絡を心よりお待ちしております。

なお、使用（掲載）につきましては、総務部総務課にご一任くださるようお願いいたします。

#### 連絡先

朝日大学総務部総務課庶務担当

E-mail : soumu@alice.asahi-u.ac.jp TEL : 058-329-1022



July 1970 正面エントランスを要にL字型に翼棟を広げる1号館が姿を現した頃



March 2019 ほぼ同位置からの撮影。  
この画面にあるものほとんど全てがそれからの40年で出現した

## 医科歯科医療センターに救急車両

穂積キャンパス内の医科歯科医療センターに、外来診療時の患者さんの急変等に対応するため、緊急車両が配置され運用が開始されました。

同センターには関連医療機関の朝日大学病院が岐阜市内に設置されており、外来診療時など患者さんの容態の急変時に、迅速に救急車両で搬送・連携し、より適切に対応処置することが可能となりました。

医科歯科医療センターは、岐阜県内の歯科医療の中心を担う医療機関として朝日大学病院と連携、外来の患者さんの医療安全環境にも配慮し、信頼される医療を提供しています。



医科歯科医療センターに救急車両を導入

## 入学前セミナーを開催

### 歯科医師への道がスタート

「歯学部入学前セミナー」が、穂積キャンパスで開催され、今春の入学を心待ちにした入学予定者が参加しました。

セミナー会場では、江尻貞一歯学部部長から「入学までの貴重な時



間を将来の歯科医師という夢に向けた歩みの期間としてもらいたい」との挨拶、「教育方針、歯学教育の現状、歯科医師をめざす学生像」などの説明や入学までの様々なアドバイスが行われました。グループディスカッションや歯科体験コンクールでは、教職員との交流もはかられ、参加者たちは、朝日大学での充実した学生生活に夢と希望をふくらませていました。

### 看護師をめざす

また、保健医療学部看護学科でも「入学前セミナー」が穂積キャンパスで開催され、多くの入学予定者が参加しました。

参加者は森下伊三男副学長や須賀京子看護学科長らから「看護師をめざす学生の取り組み」と題したガイダンスを受講し、看護実習室やキャンパス内の各種施設を見学しました。その後は教職員や先輩たちと「ティータイム」で交流を深めていました。

参加者からは「大学生活への不安が解消されました」などの感想が寄せられ、有意義なセミナーとなりました。

## 入院患者さんを癒す

朝日大学病院（岐阜市橋本町）では、寒さを迎えるこの時期に入院患者へひざ掛けを贈っています。

この行事は、毎年行っている催事で、本院とかかわりのある森ブリント（株）社長（本社：岐阜県羽島郡笠松町米野）の森典義氏のご好意により寄付を受けたひざ掛けを入院患者さん一人ひとりへ贈りました。

### 心のこもった贈り物

本院の非常勤医師で、いちだクリニック院長（岐阜市清本町）の市田正成先生や森社長、大橋宏重病院長、日下義章副病院長らがサンタクロース姿に扮して病室を訪問。市田クリニックのスタッフらが「アベ・マリア、ジングルベル」など美しい歌声を病室に響かせる



入院患者にひざ掛けを贈る

中、患者さんに「早く良くなりますように」と声をかけてひざ掛けを渡すと、患者さんは「入院生活の中で、楽しい時間と心のこもったプレゼントをありがとうございます。大切にします」と笑顔をはちこぼしていました。





## 会計研究部

### 「税理士試験」にみごと合格

高等学校や関係団体からも大きな注目を浴びている体育会会計研究部では、部員たちが難関資格である「第68回税理士試験科目試験」、「第150回日商簿記検定試験1級」にみごと合格しました。「税理士試験」では「簿記論」(合格率14.8%)と「財務諸表論」(合格率13.4%)の2科目合格者3名、「簿記論」の合格者7名、「財務諸表論」の合格者1名、「日商簿記検定試験1級」(合格率9.0%)では3名の合格者をそれぞれ輩出しました。

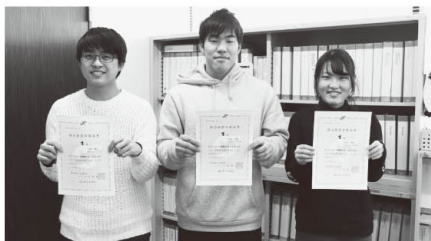
#### 新たな難関資格にチャレンジ

合格者たちは、気持ちを切り替え「公認会計士試験(短答式試験、論文式試験)」をはじめとする新たな難関資格合格をめざし日々勉学に励むこととなります。

学生たちは、来るべき国際未来社会での活躍を夢に、着実に実社会で必要となる能力を身に付けつつあります。



「税理士試験科目試験」に合格



「日商簿記検定試験1級」に合格

## フェンシング

### 全日本選手権でベスト8

「第71回全日本フェンシング選手権大会(団体戦)」が、今秋に国民体育大会が開催される茨城県青柳公園市民体育館で開催され、体育会フェンシング部は、女子3種目(フルレ団体、エペ団体、サーブル団体)でみごとベスト8の成績を収めました。

フェンシング部のさらなる活躍が期待されます。

## CLOSE UP

## 自転車競技部

### プロの頂点をめざせ

体育会自転車競技部の安達隆己選手(ビジネス企画学科4年:栃木真岡工業高等学校出身)、畠木聖選手(同学科4年:岡山興陽高等学校出身)、長谷部龍一選手(同学科4年:岐阜岐南工業高等学校出身)が、みごと「第117回日本競輪学校入学試験」に合格しました。

#### 西日本インカレ総合13連覇に貢献

昨年8月開催の「西日本インカレ総合13連覇」達成に大きく貢献(安達:タンデムSP優勝、畠木:スプリント準優勝、長谷部:スプリント・チームSP優勝)した3名は、今後、日本競輪学校でプロ選手としての競技力を身につけ、オリンピックヤーの2020年夏に競輪選手としてデビューする予定です。めざせ、プロの頂点を。



チームスプリントで活躍

自転車競技部では、今回の3名のほか、すでに11名が競輪選手として活躍しています。

## ホッケー

### 2年連続2冠に輝く!

(公財)ぎふ瑞穂スポーツガーデンのチームで体育会ホッケー部の卒業生が多く所属する岐阜朝日クラブが「第92回全日本ホッケー選手権大会」において、激闘を制しみごと栄冠を勝ち取り歴史ある同大会での連覇を達成しました。

また、岐阜朝日クラブBLUE DEVILS(岐阜朝日クラブと体育会学生の混成チーム)も「ホッケー日本リーグ」において、年間チャンピオンに2年連続で輝き、朝日大学ホッケー部関係のチームが今年度の大会で2年連続2冠を獲得する活躍となりました。

本学客員教授で体育会ホッケー部の監督も兼任する長屋恭一監督は「さらにレベルアップをはかり3連覇をめざしたい」とコメント、すでに来期へのスタートが切られました。

## NEWS

## 高大連携セミナーを開催

穂積キャンパス5号館講義室で「平成30年度第2回ネットワーク大学コンソーシアム岐阜高大連携セミナー」が開催(主催:ネットワーク大学コンソーシアム岐阜高大連携・情報発信部会、後援:岐阜県教育委員会、岐阜県高等学校長協会)され、岐阜県内高等学校や中学校の英語科教員、本学教職員や学生ら約100名が参加しました。

## 主体的・対話的で深い学び

今回のセミナーでは、カリキュラム接続や入試改革、アクティブ・ラーニング等学び方改革について造詣が深い向後秀明先生(元:



向後先生から「今後の教員に求められることとは」が語られました

文部科学省初等中等教育局調査官、現:敬愛大学英語教育開発センター長、国際学部国際学科教授)を講師にお招きし、「『主体的・対話的で深い学び』への転換と大学入試改革—今後の教員に求められることとは—」と題し、ご講演をいただきました。

## 沖縄をはじめ各地で教育懇談会

沖縄県出身者の在学生や新入生の父母を対象とした「朝日大学教育懇談会」が、ホテルロイヤルオリオン(那覇市)で開催され150名を超える参加者がありました。

懇談会では、即戦力として実社会に旅立つことができる魅力ある教育内容、きめ細かな指導体制、充実した医療体制や施設設備がそれぞれ紹介されました。説明を聞いた父母からは、「沖縄と岐阜では気候などの違いはあるものの、学べる環境が整っており安心して子供を送り出すことができます」との声が多く聞かれました。

## 「ビデオレター」を上映

懇談会場では、穂積キャンパス内で撮影された沖縄県出身学生のビデオレターが上映され、参加者たちは、岐阜



沖縄の教育懇談会で宮田淳理事長が挨拶の地で生き生きと大学生活を送る我が子の姿を確認していました。

また、同様の教育懇談会が大阪、金沢、福岡、熊本でも開催され、多くの父母たちが、熱心に学修環境の説明などに耳を傾けていました。

## 「2019年度学年暦」決まる 入学式を4月2日に挙行

法学部・経営学部  
保健医療学部 健康スポーツ科学科

前学期の日程	行 事 等
3月28日～4月4日	ガイダンス期間(定期健康診断を含む)
4月2日	入学式(春季)
4月5日	前学期授業開始
3月28日～4月11日	履修登録期間
4月19日～24日	履修登録修正期間
4月24日	「建学の精神と社会生活」フィールドワーク
7月31日	前学期授業終了
8月1日～8日	前学期定期試験期間
8月9日～8月13日	集中講義期間(健康スポーツ)
8月9日～9月18日	夏季休業期間(法・経営)
8月9日～9月20日	夏季休業期間(健康スポーツ)
8月16日～20日	集中講義期間
8月19日～21日	前学期成績確認期間
8月21日	前学期追・再試験手続日
8月28日～9月3日	前学期追・再試験期間
9月19日	卒業式・入学式(秋季)
9月20日	秋季ガイダンス
9月21日	後学期授業開始

(注)日程等変更となる場合があります。

## 歯 学 部 (6学年:3月28日に新年度開始)

前学期の日程	行 事 等		
	1 学年	2・3・4 学年	5 学年
3月28日		教務オリエンテーション 定期健康診断(2・3年)	
3月29日		教務オリエンテーション 定期健康診断(4年)	教務オリエンテーション 定期健康診断
4月1日	教務オリエンテーション(留年者) 定期健康診断		実力テスト
4月2日	入学式		
4月3日	学生部オリエンテーション 教務オリエンテーション	前学期授業開始	前学期授業開始
4月4・5日	新入生学外研修		
4月6日			登院式
4月8日	アチーブメントテスト		
4月9日	前学期授業開始		
6月3日～6月8日	前期中間定期試験期間	前期中間定期試験期間	
7月27日	前学期授業終了	前学期授業終了	
7月29日	夏季休業開始	夏季休業開始	
8月24日	夏季休業終了	夏季休業終了	
8月26日～9月4日	前学期定期試験開始 前学期定期試験終了	前学期定期試験開始 前学期定期試験終了	
9月5日	後学期授業開始	後学期授業開始	

(注)日程等変更となる場合があります。

## 保健医療学部 看護学科

前学期の日程	行 事 等
3月28日～4月4日	ガイダンス期間 (定期健康診断を含む)
4月2日	入学式
4月5日	前学期授業開始

4月6日	新入生研修
7月26日	前学期授業終了
7月29日～8月9日	前学期定期試験期間
7月29日～8月2日	実習期間(1学年)

8月19日～23日	実習期間(1学年)
9月9日	後学期授業開始

(注)日程等変更となる場合があります。